



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 イチカワ株式会社

コード番号 3513

URL <http://www.ik-felt.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)牛尾 雅孝

問合せ先責任者 (役職名)総務部長

(氏名)森下 一彦

(TEL)03(3816)1111

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,869	△0.4	91	△57.9	124	△44.1	85	△38.4
27年3月期第1四半期	2,881	3.7	216	50.4	223	16.4	138	△13.3

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 486百万円(220.4%) 27年3月期第1四半期 151百万円(△57.5%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年3月期第1四半期	3	56	—	—
27年3月期第1四半期	5	16	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	27,001	18,734	69.4
27年3月期	26,822	18,394	68.6

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 18,734百万円 27年3月期 18,394百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
27年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,400	5.2	620	40.2	610	39.9	400	47.8	16.68
通期	13,000	3.3	1,160	31.3	1,160	31.6	730	12.6	30.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	24,835,758株	27年3月期	24,835,758株
28年3月期1Q	859,694株	27年3月期	855,267株
28年3月期1Q	23,977,688株	27年3月期1Q	26,804,753株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢に改善の動きが見られるなど、緩やかな回復基調が続いているものの、海外景気の下振れ懸念もあり先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要取引先であります紙パルプ業界におきましては、国内需要の低迷や輸入原材料価格の上昇等により、依然として厳しい状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は2,869百万円（前年同期比0.4%減）となりました。損益の状況につきましては、継続的なコスト削減に努めたものの、販売促進活動の強化に伴う販売費等の増加により、連結営業利益は91百万円（前年同期比57.9%減）、連結経常利益は124百万円（前年同期比44.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は85百万円（前年同期比38.4%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

<抄紙用具関連事業>

(日本)

内需につきましては、懸命な受注活動に努めたものの、厳しい市場環境により抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトともに販売数量は減少を余儀なくされました。輸出につきましては、積極的な拡販活動が奏功し、抄紙用フェルトの販売数量は増加いたしました。抄紙用ベルトの販売数量は横ばいで推移いたしました。この結果、売上高は1,949百万円（前年同期比4.7%減）となりました。

(北米)

抄紙用ベルトの販売数量は横ばいで推移いたしました。抄紙用フェルトの販売数量が増加したことに加え、ドル高の影響により、売上高は384百万円（前年同期比28.7%増）となりました。

(欧州)

抄紙用ベルトの販売数量は増加いたしました。抄紙用フェルトの販売数量が減少したことにより、売上高は280百万円（前年同期比6.7%減）となりました。

(中国)

抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトともに販売数量が増加したことにより、売上高は153百万円（前年同期比50.6%増）となりました。

<工業用事業>

内需は増加いたしました。輸出が減少したことにより、売上高は102百万円（前年同期比24.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ178百万円増加し、27,001百万円となりました。これは主として現金及び預金が576百万円減少した一方、投資有価証券が451百万円、商品及び製品が245百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ161百万円減少し、8,266百万円となりました。これは主として流動負債のリース債務が299百万円増加した一方、固定負債のリース債務が400百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ340百万円増加し、18,734百万円となりました。これは主としてその他有価証券評価差額金が348百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表いたしました平成28年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(4) 追加情報

(表示方法の変更)

(連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「固定資産除却損」は、営業外費用の総額の100分の20を超えたため、当第1四半期連結累計期間より独立掲記することとしています。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた8,687千円は、「固定資産除却損」3,141千円、「その他」5,545千円として組み替えています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,384,245	1,808,190
受取手形及び売掛金	4,604,096	4,488,646
商品及び製品	1,828,523	2,073,526
仕掛品	967,464	929,214
原材料及び貯蔵品	448,724	492,790
繰延税金資産	295,843	370,221
その他	125,585	126,096
貸倒引当金	△1,330	△9,714
流動資産合計	10,653,152	10,278,971
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,129,163	6,264,329
リース資産(純額)	1,676,033	1,588,562
その他(純額)	4,186,970	4,236,494
有形固定資産合計	11,992,167	12,089,386
無形固定資産	123,663	122,366
投資その他の資産		
投資有価証券	3,968,271	4,419,976
繰延税金資産	26,951	28,470
その他	105,261	109,004
貸倒引当金	△46,523	△46,523
投資その他の資産合計	4,053,962	4,510,928
固定資産合計	16,169,793	16,722,682
資産合計	26,822,945	27,001,653

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	591,633	609,063
短期借入金	504,324	482,480
リース債務	408,293	707,697
未払法人税等	314,644	144,372
賞与引当金	335,200	167,631
役員賞与引当金	13,000	-
その他	849,005	1,119,114
流動負債合計	3,016,101	3,230,359
固定負債		
リース債務	1,398,806	998,556
退職給付に係る負債	2,650,752	2,657,816
その他	1,363,229	1,380,209
固定負債合計	5,412,788	5,036,581
負債合計	8,428,890	8,266,941
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,594,803	3,594,803
資本剰余金	2,322,038	2,322,038
利益剰余金	11,574,349	11,515,543
自己株式	△266,469	△267,875
株主資本合計	17,224,722	17,164,509
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,266,942	1,615,672
為替換算調整勘定	56,099	93,730
退職給付に係る調整累計額	△153,707	△139,199
その他の包括利益累計額合計	1,169,333	1,570,203
純資産合計	18,394,055	18,734,712
負債純資産合計	26,822,945	27,001,653

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,881,843	2,869,935
売上原価	1,777,588	1,770,172
売上総利益	1,104,254	1,099,762
販売費及び一般管理費	887,602	1,008,471
営業利益	216,651	91,291
営業外収益		
受取配当金	38,735	40,569
為替差益	-	14,247
その他	6,001	10,308
営業外収益合計	44,736	65,125
営業外費用		
支払利息	22,607	18,755
為替差損	6,844	-
固定資産除却損	3,141	6,796
その他	5,545	6,083
営業外費用合計	38,138	31,635
経常利益	223,249	124,780
特別損失		
減損損失	9,360	-
特別損失合計	9,360	-
税金等調整前四半期純利益	213,888	124,780
法人税、住民税及び事業税	181,340	143,740
法人税等調整額	△105,822	△104,235
法人税等合計	75,517	39,505
四半期純利益	138,371	85,275
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	138,371	85,275

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	138,371	85,275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,430	348,730
為替換算調整勘定	△26,682	37,630
退職給付に係る調整額	19,625	14,508
その他の包括利益合計	13,373	400,869
四半期包括利益	151,744	486,144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	151,744	486,144
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	抄紙用具関連事業				工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国				
売上高								
外部顧客への売上高	2,044,376	298,723	300,437	101,693	136,611	2,881,843	—	2,881,843
セグメント間の 内部売上高又は振替高	443,034	—	—	43,557	4,409	491,001	△491,001	—
計	2,487,410	298,723	300,437	145,251	141,021	3,372,844	△491,001	2,881,843
セグメント利益	425,640	14,293	4,506	25,505	10,192	480,137	△263,486	216,651

(注) 1 セグメント利益の調整額△263,486千円には、セグメント間消去6,480千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△375,415千円、棚卸資産の調整額113,670千円、為替レート差額△762千円、貸倒引当金の修正等△7,458千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位:千円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
1,766,234	281,654	272,536	268,691	292,726	2,881,843

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	抄紙用具関連事業				工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国				
売上高								
外部顧客への売上高	1,949,290	384,547	280,368	153,113	102,615	2,869,935	—	2,869,935
セグメント間の 内部売上高又は振替高	596,201	—	—	47,600	5,402	649,205	△649,205	—
計	2,545,492	384,547	280,368	200,713	108,017	3,519,140	△649,205	2,869,935
セグメント利益 又は損失(△)	408,357	29,976	△18,520	20,327	△9,862	430,279	△338,988	91,291

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△338,988千円には、セグメント間消去1,210千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△413,431千円、棚卸資産の調整額59,595千円、為替レート差額14,469千円、貸倒引当金の修正等△832千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位：千円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
1,694,349	372,275	251,370	316,080	235,859	2,869,935

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(重要な後発事象)

当社は、平成27年7月31日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第459条第1項及び当社定款第38条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元の充実と、資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行のため。

2. 取得の内容

- | | |
|----------------|---|
| (1) 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 200,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 0.8%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 100,000,000円(上限) |
| (4) 取得期間 | 平成27年8月3日から平成27年9月30日まで |
| (5) 取得方法 | 市場買付 |